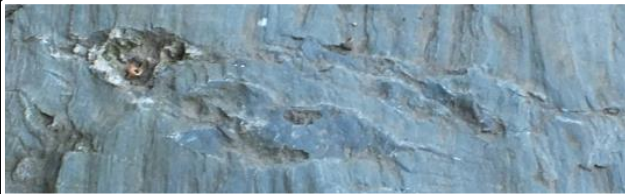




およその大きさ 100×135×15cm



←岩脈



形の特ちょう (ニックネーム)

色の特ちょう

- ・ 緑色

表面の特ちょう

- ・ 平面で、表面には一定方向の模様がある
- ・ 緑色の部分は少し柔らかい感じ

側面の特ちょう

- ・ 緑色の層の間には白色の層があって平板が重なったようになっている (鉱物が方向性をもっている = 片理)

含まれているもの

- ・ 白色の層はクッターナイフでも傷がつかず硬い (石英)

その他の特ちょう

- ・ 表面の方向性のある模様を切って断層が走っている
- ・ 岩脈 (白色) も走っている
- ・ 岩脈の白色部はクッターナイフでも傷がつかない (硬度 7)。暗緑色の部分は傷がつく (硬度 5 以下)
- * クッターナイフは硬度 6, 石英は 7

←側面

メモ

【観察メモ】

* 岩石が緑色なのは、緑泥石などの緑色を示す鉱物ができているため、それらの並び方によって一定方向のもよう(片理)が現れる

岩石名

結晶片岩 (緑色片岩 : 広域変成岩)